



平成29年7月分 大分税関支署管内貿易概況

平成29年9月6日
門司税關 大分税關支署

県全体の貿易額

輸出額は560.9億円、前年同月比11.7%増、10か月連続のプラス

事務用機器、鉄鋼、船舶類などが増加

銅及び同合金などが減少

輸入額は772.8億円、前年同月比8.0%増、5か月連続のプラス

銅鉱、鉄鉱石、揮発油などが増加

原油及び粗油などが減少

主要品目

(単位：百万円、%)

輸 出	価 額	前年同月比	構成比	輸 入	価 額	前年同月比	構成比
有機化合物	7,064	110.2	12.6	鉄鉱石	16,599	119.2	21.5
鉄鋼	17,994	107.9	32.1	銅鉱	21,347	139.8	27.6
銅及び同合金	7,283	97.2	13.0	石炭	12,064	117.6	15.6
事務用機器	9,449	123.3	16.8	原油及び粗油	4,166	66.2	5.4
映像機器	2,673	102.2	4.8	揮発油	7,372	139.2	9.5
船舶類	4,848	132.3	8.6	液化天然ガス	8,611	117.5	11.1

港（通関官署）別の状況 (詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照)

大 分) 輸出は502.0億円、前年同月比9.5%増。事務用機器、鉄鋼、有機化合物などが増加
輸入は764.4億円、前年同月比7.8%増。銅鉱、鉄鉱石、揮発油などが増加

佐 伯) 輸出は20.4億円、前年同月比5.5倍。船舶類、木材が増加
輸入は1.9億円、前年同月比0.5%減。魚介類、鉄鋼が減少

津久見) 輸出は38.5億円、前年同月比4.0%減。船舶類が減少
輸入は6.5億円、前年同月比55.5%増。石炭が増加

**大分
空港**) 輸出入実績なし

港 名（通関官署）

(単位：百万円、%)

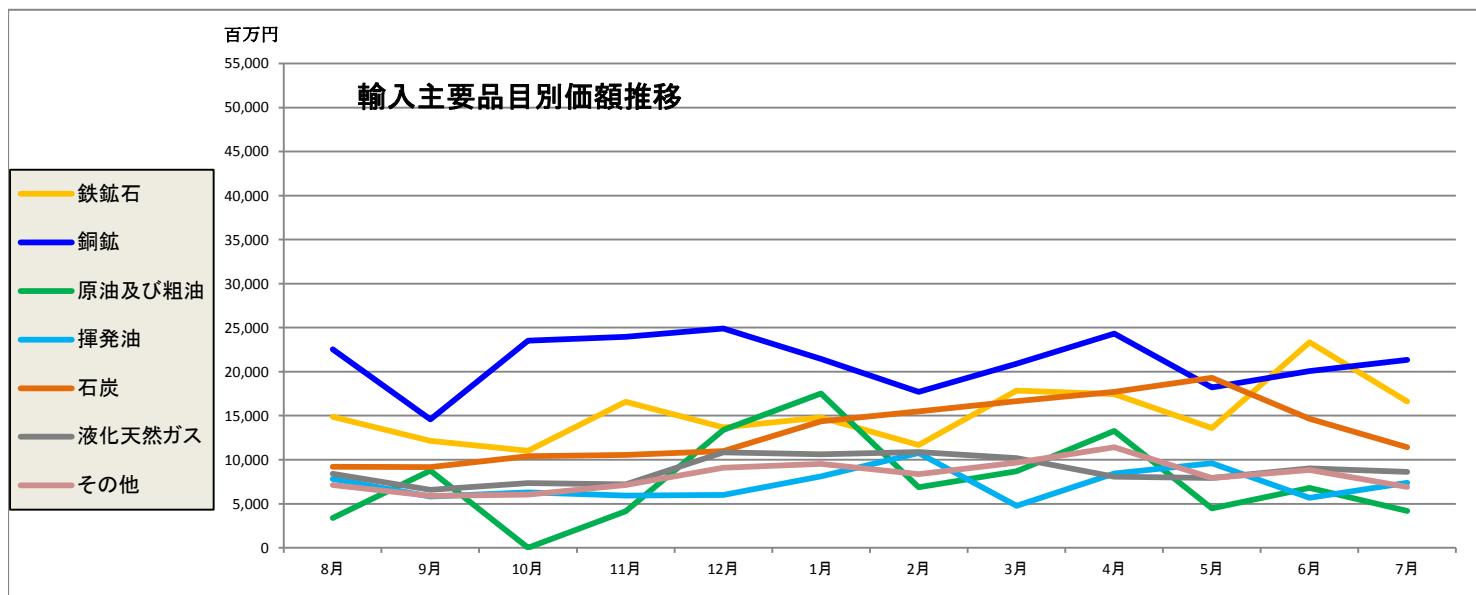
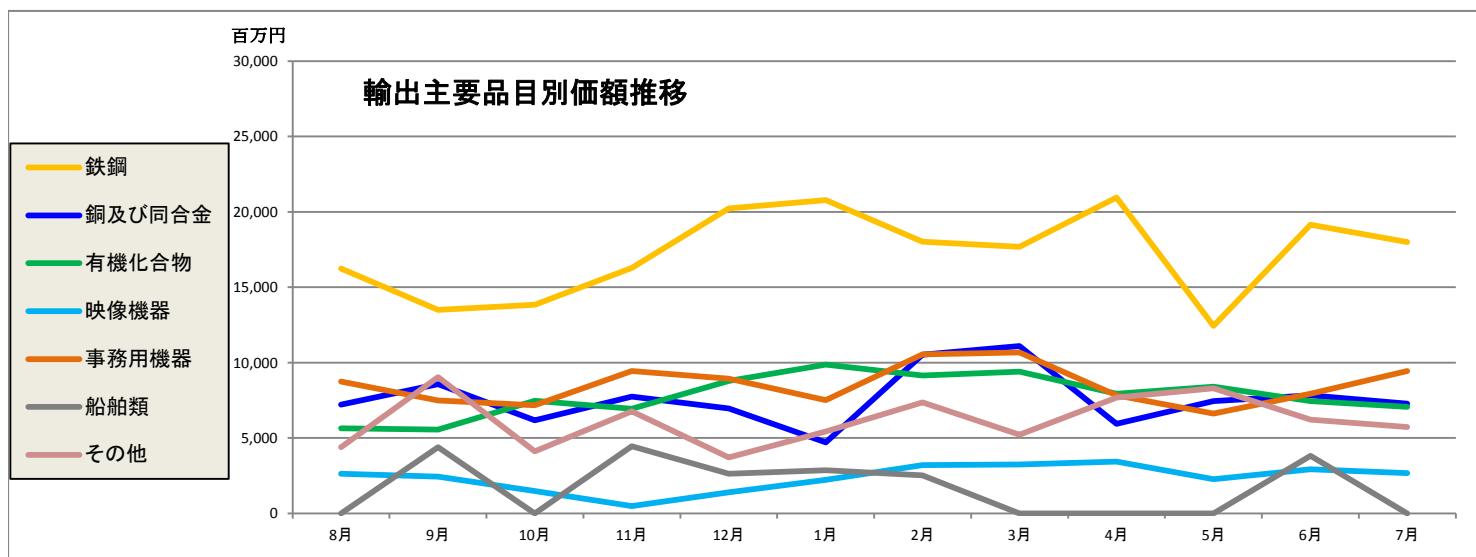
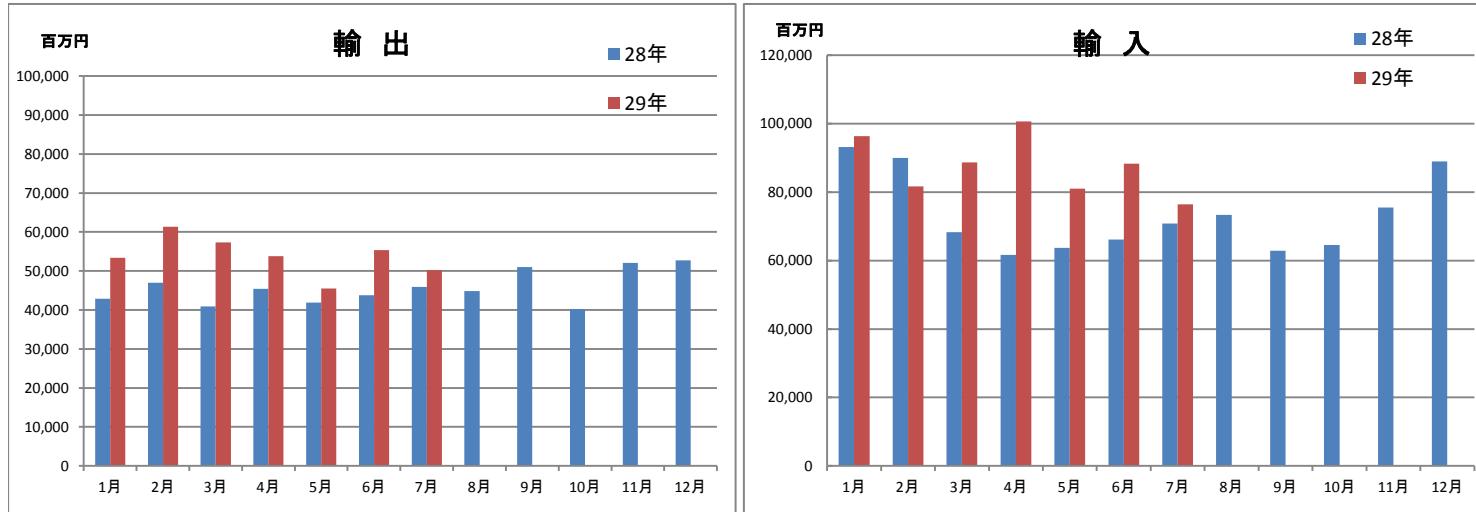
区 分	輸 出			輸 入			差引額	
	価 額	前年同月比		価 額	前年同月比		出・入超	価 額
大 分(大 分)	50,199	109.5	9か月連続のプラス	76,438	107.8	5か月連続のプラス	入超	26,240
佐 伯(佐 伯)	2,043	547.7	3か月連続のプラス	189	99.5	3か月ぶりのマイナス	出超	1,854
津久見(津久見)	3,845	96.0	2か月ぶりのマイナス	653	155.5	2か月ぶりのプラス	出超	3,192
大分空港(大分空港)	-	-		-	-		-	-
大 分 県	56,087	111.7	10か月連続のプラス	77,280	108.0	5か月連続のプラス	入超	21,193

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。

※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。

※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先：大分税関支署 管理課

シロイ クロイ

★ 密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>

YouTube 税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>